

全ク連 22 発第 238 号

平成 23 年 3 月 14 日

都道府県組合理事長殿

全国クリーニング生活衛生同業組合連合会

### 東北関東大震災について(第一報)

前略

3月11日に発生した標記東北関東大震災につきましては、時間を追うごとに壊滅的な被害の実態が明らかとなってきていますが、いまだ全容掌握には相当の日数を要する状況にあります。

こうした中、本会が現在確認しているところでは、被害の大きかった青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県・千葉県の各組合の理事長、事務局員については無事が確認されましたが、宮城県組合の事務所は津波による被害を受けたとの報告を受けています。一方、被害の大きかった地域はもとより対象組合傘下組合員の安否については、各組合が鋭意調査中で詳細は不明のままです。

今後の全ク連としての対応、並びに全国の組合の皆様への支援要請等については、16日に緊急三役会を開催の上、実行あるいは要請をさせていただく予定です。

なお、首都圏においても、計画停電等の影響による交通機能並びに通信網が半分マヒ状態にあるため、全ク連としても現在十分な対応ができ得ない状況です。事故品鑑定やギフト券や斡旋品の発送手配等で各組合や組合員の皆様にご迷惑をかける可能性があることをあらかじめご了承下さい。

各組合におかれましても、平時でないことを十分ご認識、ご理解いただき、冷静に対応下さいますよう、よろしく申し上げます。

なお、全ク連ホームページの「お知らせ」並びに「全ク連のつぶやき(ツイッター)」等において、厚生労働省等からの情報や組合員等から寄せられた情報を随時掲載しておりますので、適宜ご確認下さい。